
行政改革に関する
市民アンケート調査集計結果

平成18年9月
出水市企画部
新市まちづくり推進課

<目次>

I 調査の概要

1 調査目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収結果	1

II 調査結果

1 回答者の属性	
(1) 性別	2
(2) 年齢	3
(3) 居住地区	4
2 窓口サービスの分野	
(1) 市役所への来庁の有無について	5
①回数	6
②目的	7
③職員の対応	8
④待ち時間	9
⑤担当部署	10
(2) 「タライまわし」について	11
(3) 開庁時間について	12
①昼食時間の対応	12
②夕方の開庁時間延長	13
③休日の開庁	14
(4) 職員数について	15
(5) 市役所の組織数について	16
3 行政改革の分野	
(1) 優先的な取組み事項について	17
(2) 施設の管理運営の民間委託について	18
(3) 市民サービスの水準と負担について	19

(4) 行政改革の影響について	20
(5) 拡充や改善を望む行政サービスの分野について	21
(6) 縮小してもやむを得ない行政サービスの分野について	22
4 自由意見	23
Ⅲ 資料	
調査票「出水市の行政改革に関するアンケート調査票」	27

【注意事項】

回答率等の表記は少数点第2位以下を四捨五入したものであり、そのため表記された数値の和が100%にならない場合がある。

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は、市民視点での行政改革を推進するために、真に市民が望む行政改革施策を把握し、計画策定、推進に反映させることを目的とする。

2 調査対象

本調査は、出水市に居住する20歳以上の市民を対象に住民基本台帳から抽出し、自治会、年齢順に並び替え、等間隔無作為抽出法により3,000人を対象とした。

3 調査期間

平成18年8月25日（金）から平成18年9月8日（金）まで

4 調査方法

本調査は、郵送送付、郵送回収により実施した。

5 回収結果

有効回収数（有効回収率）は以下のとおりである。

配布数	有効回収数	有効回収率
3,000件	1,268件	42.3%

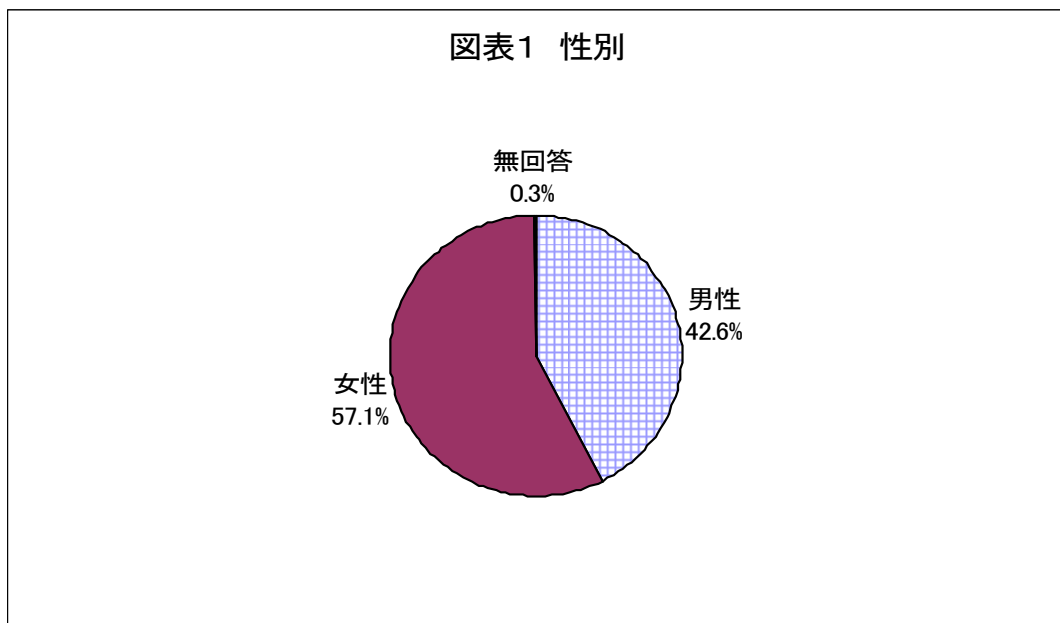
Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

(1) 性別

設問1 あなたの性別をお答えください。

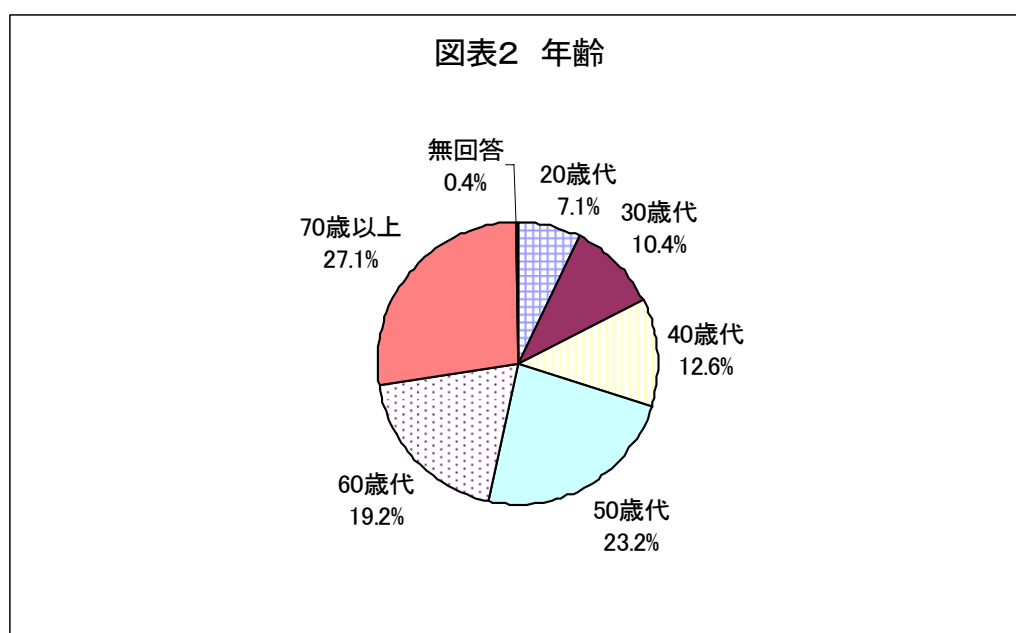
性別は、「男性」540人(42.6%)、「女性」724人(57.1%)、「無回答(誤記を含む)」4人(0.3%)であった。(標本数 1,268件)



(2) 年 齢

設問2 あなたの年齢をお答えください。

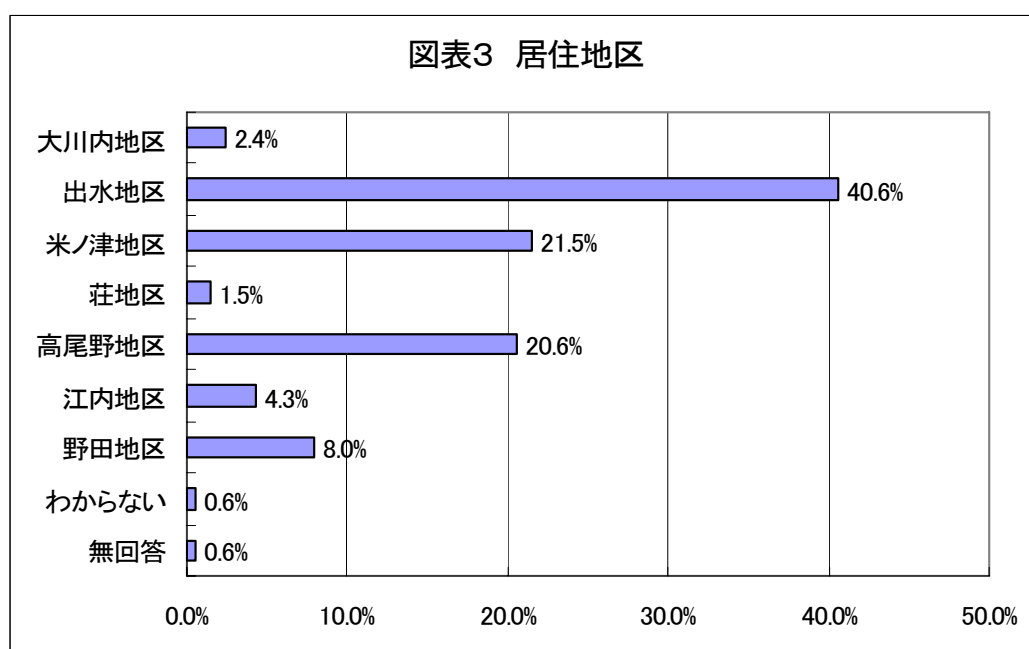
年齢は、「20歳代」90人(7.1%)、「30歳代」132人(10.4%)、「40歳代」160人(12.6%)、「50歳代」294人(23.2%)、「60歳代」244人(19.2%)、「70歳以上」343人(27.1%)、「無回答(誤記を含む)」5人(0.4%)であった。(標本数 1,268件)



(3) 居住地区

設問3 あなたのお住まいの地区（中学校区）をお答えください。

居住地区は、最も多かったのは「出水地区」で515人（40.6%）、次いで「米ノ津地区」273人（21.5%）、「高尾野地区」261人（20.6%）等が多かった。また、旧市町別の構成比では、「旧出水市」66.0%、「旧高尾野町」24.9%、「旧野田町」8.0%であった。（標本数 1,268件）



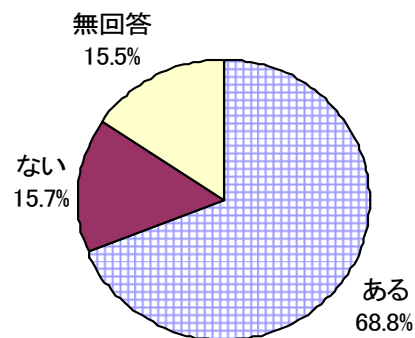
2 窓口サービスの分野

(1) 市役所への来庁の有無について

設問4 あなたは、この1年間に市役所（旧役場及び支所を含む）を訪れたことはありますか？

市役所（旧役場及び支所を含む）をこの1年間に訪れたことの有無について尋ねたところ、「ある」が68.8%であった。（標本数 1,268件）

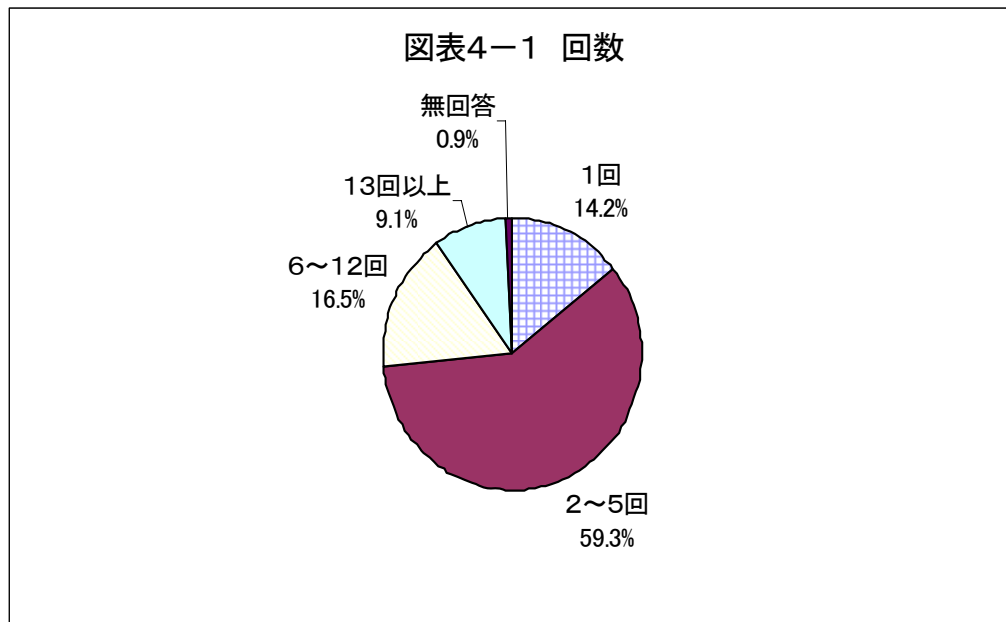
図表4 市役所への来庁の有無



①回 数

設問 4 - 1 何回訪れましたか？

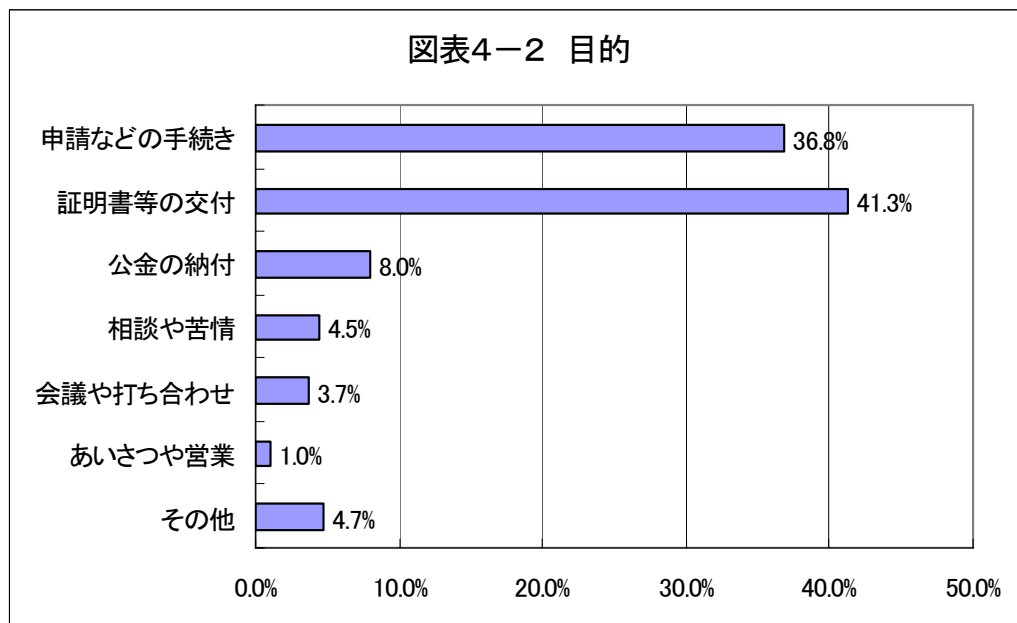
市役所（旧役場及び支所を含む）を訪れたことが「ある」と回答した者について、その回数を尋ねたところ、「2～5回」が最も多く 59.3%、次いで「6～12回」16.5%、「1回」14.2%等が多かった。（標本数 872 件）



②目 的

設問 4 - 2 訪れた主な目的は何ですか？複数ある場合は、2つ以内でお答えください。

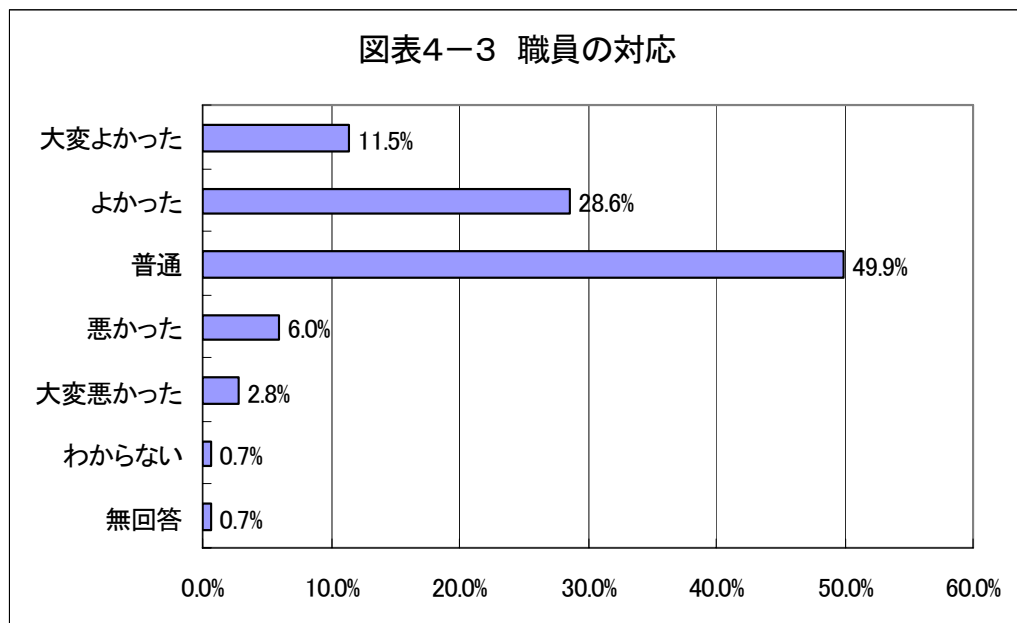
市役所（旧役場及び支所を含む）を訪れたことが「ある」と回答した者について、その目的を尋ねたところ、「証明書等の交付」が最も多く 41.3%、次いで「申請などの手続き」36.8%、「公金の納付」8.0%等が多かった。また、その他の回答として「選挙の期日前投票」などがあった。（標本数 872 件、回答数 1,368 件）



③職員の対応

設問4-3 職員の対応はどうでしたか？

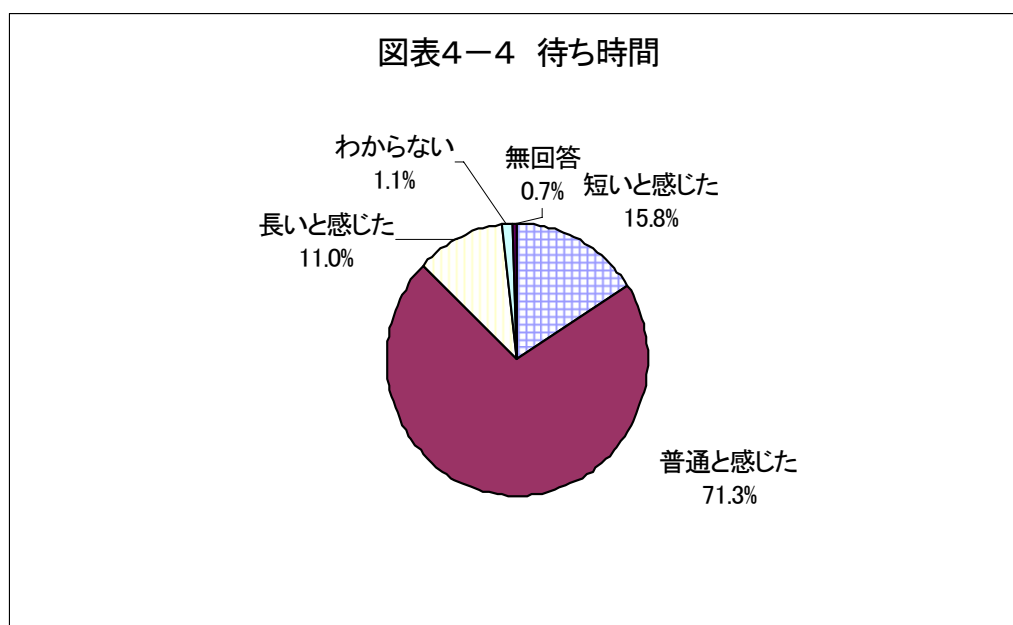
市役所（旧役場及び支所を含む）を訪れたことが「ある」と回答した者について、職員の対応について尋ねたところ、「普通」が最も多く49.9%、次いで「よかった」28.6%、「大変よかった」11.5%、「悪かった」6.0%、「大変悪かった」2.8%の順であった。また、「よかった」「大変よかった」の回答が40.1%、「悪かった」「大変悪かった」の回答が8.8%であった。（標本数 872件）



④待ち時間

設問4-4 待ち時間（処理時間を含む）はどうでしたか？

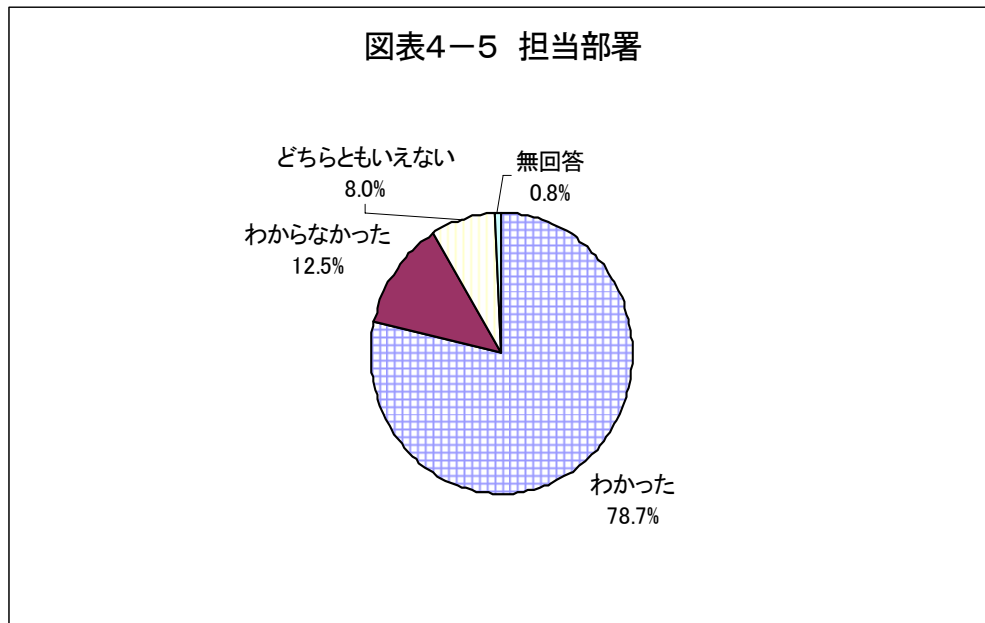
市役所（旧役場及び支所を含む）を訪れたことが「ある」と回答した者について、窓口対応の待ち時間について尋ねたところ、「普通と感じた」が最も多く71.3%、次いで「短いと感じた」15.8%、「長いと感じた」11.0%の順であった。（標本数 872件）



⑤担当部署

設問4-5 用件の担当課(係)は直ぐに分かりましたか？

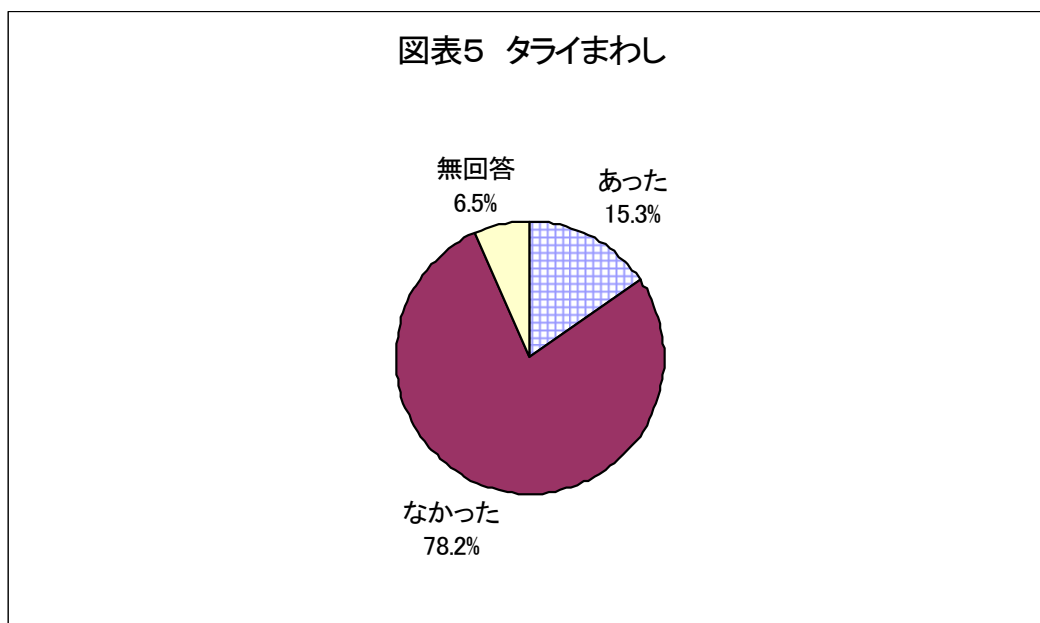
市役所(旧役場及び支所を含む)を訪れたことが「ある」と回答した者について、用件の担当部署の分かりやすさについて尋ねたところ、「わかった」が最も多く78.7%、次いで「わからなかった」12.5%、「どちらともいえない」8.0%の順であった。
(標本数 872件)



(2) 「タライまわし」について

設問5 これまでに、市役所に来庁や電話をしたとき、「タライまわし」されたという経験（印象）はありましたか？

「タライまわし」の経験について尋ねたところ、「なかった」が最も多く 78.2%、次いで「あった」15.3%の順であった。（標本数 1,268 件）



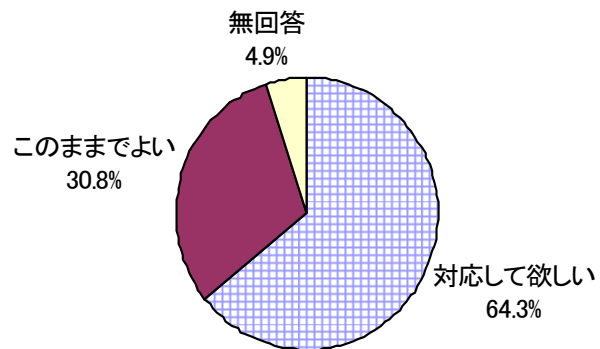
(3) 開庁時間について

① 昼食時間の対応

設問 6 - 1 昼食時間(12:15～13:00)の対応について

昼食時間の窓口対応について尋ねたところ、「対応して欲しい」が最も多く64.3%、次いで「このままでよい」30.8%の順であった。(標本数 1,268件)

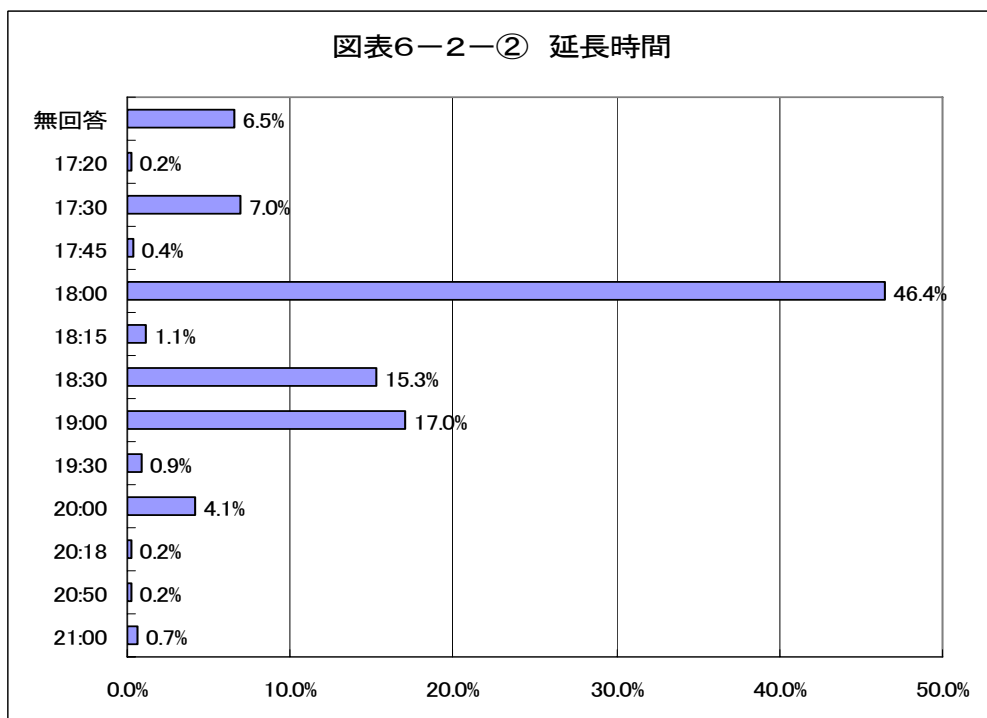
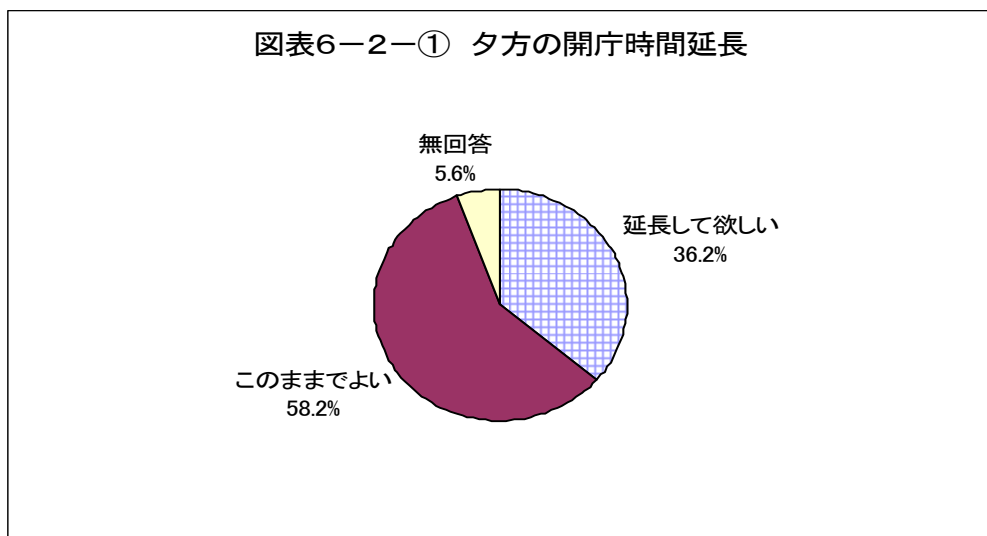
図表6-1 昼食時間の対応



② 夕方の開庁時間延長

設問 6-2 夕方の開庁時間(17:15以降)の延長について

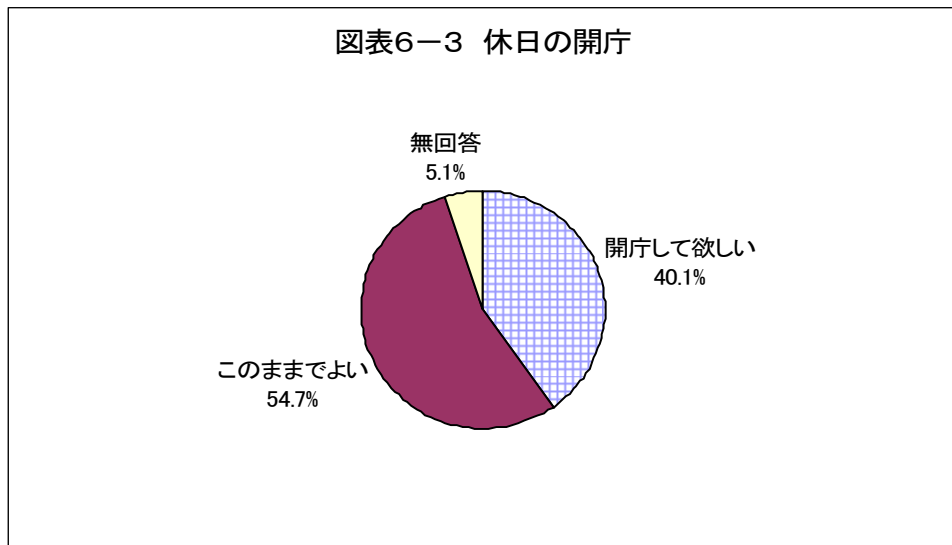
夕方の開庁時間延長について尋ねたところ、「このままでよい」が最も多く58.2%、次いで「延長して欲しい」36.2%の順であった。また、「延長して欲しい」と回答した者について開庁時間を尋ねたところ、「18:00」が最も多く46.4%、次いで「19:00」17.0%、「18:30」15.3%等が多かった。(標本数 1,268件)



③ 休日の開庁

設問 6-3 土曜日、日曜日、祝日の開庁について

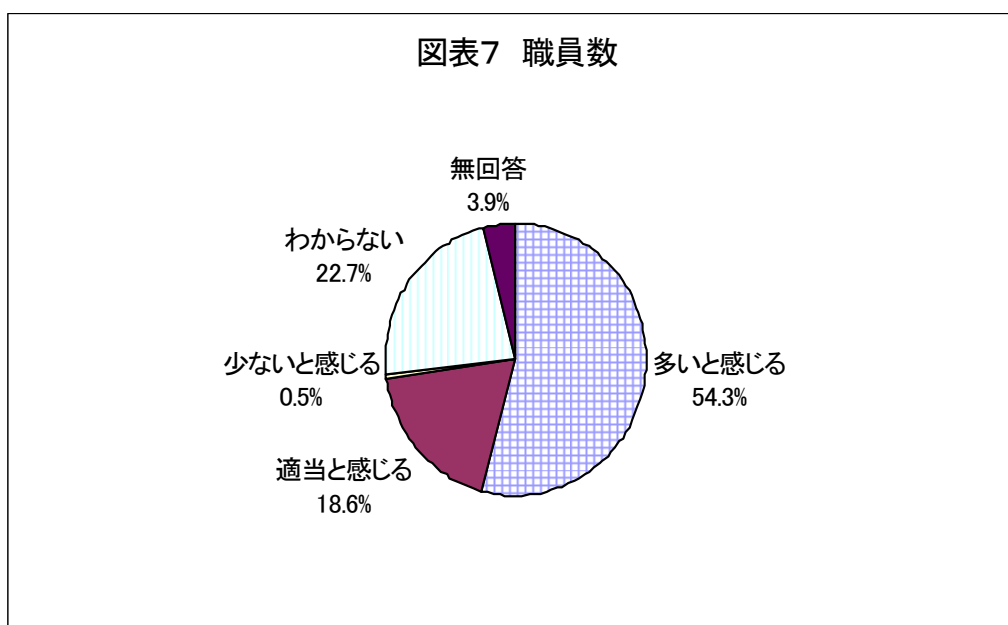
休日の開庁について尋ねたところ、「このままでよい」が最も多く 54.7%、次いで「開庁して欲しい」40.1%の順であった。（標本数 1,268 件）



(4) 職員数について

設問7 職員の数についてお答えください。

職員数について尋ねたところ、「多いと感じる」が最も多く54.3%、次いで「わからない」22.7%、「適当と感じる」18.6%、「少ないと感じる」0.5%の順であった。(標本数 1,268件)

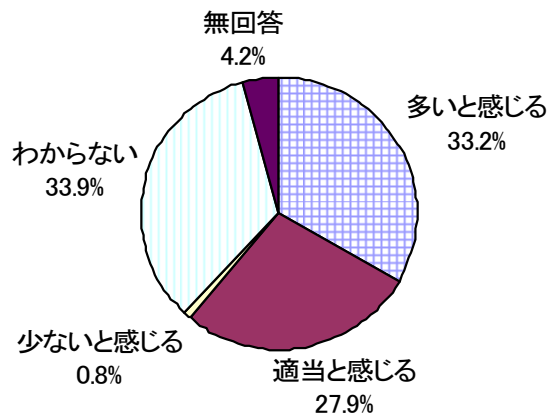


(5) 市役所の組織数について

設問8 市役所の組織(課・係)数についてお答えください。

市役所の組織数について尋ねたところ、「わからない」が最も多く 33.9%、次いで「多いと感じる」33.2%、「適当と感じる」27.9%、「少ないと感じる」0.8%の順であった。(標本数 1,268 件)

図表8 組織(課・係)数

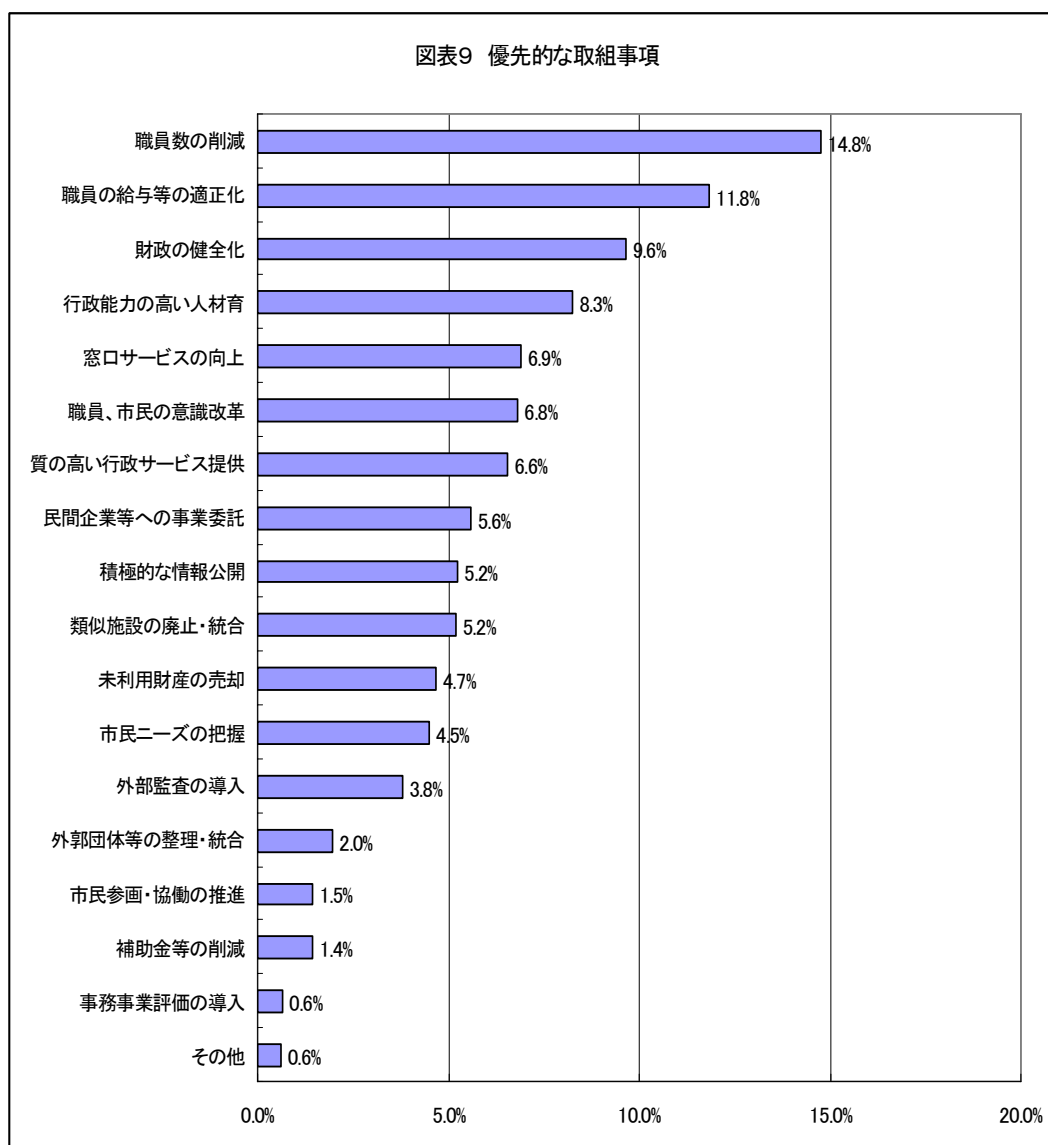


3 行政改革の分野

(1) 優先的な取組事項について

設問9 行政改革について優先的に取り組んで欲しいものは何ですか？選択肢の中から3つまでお答えください。

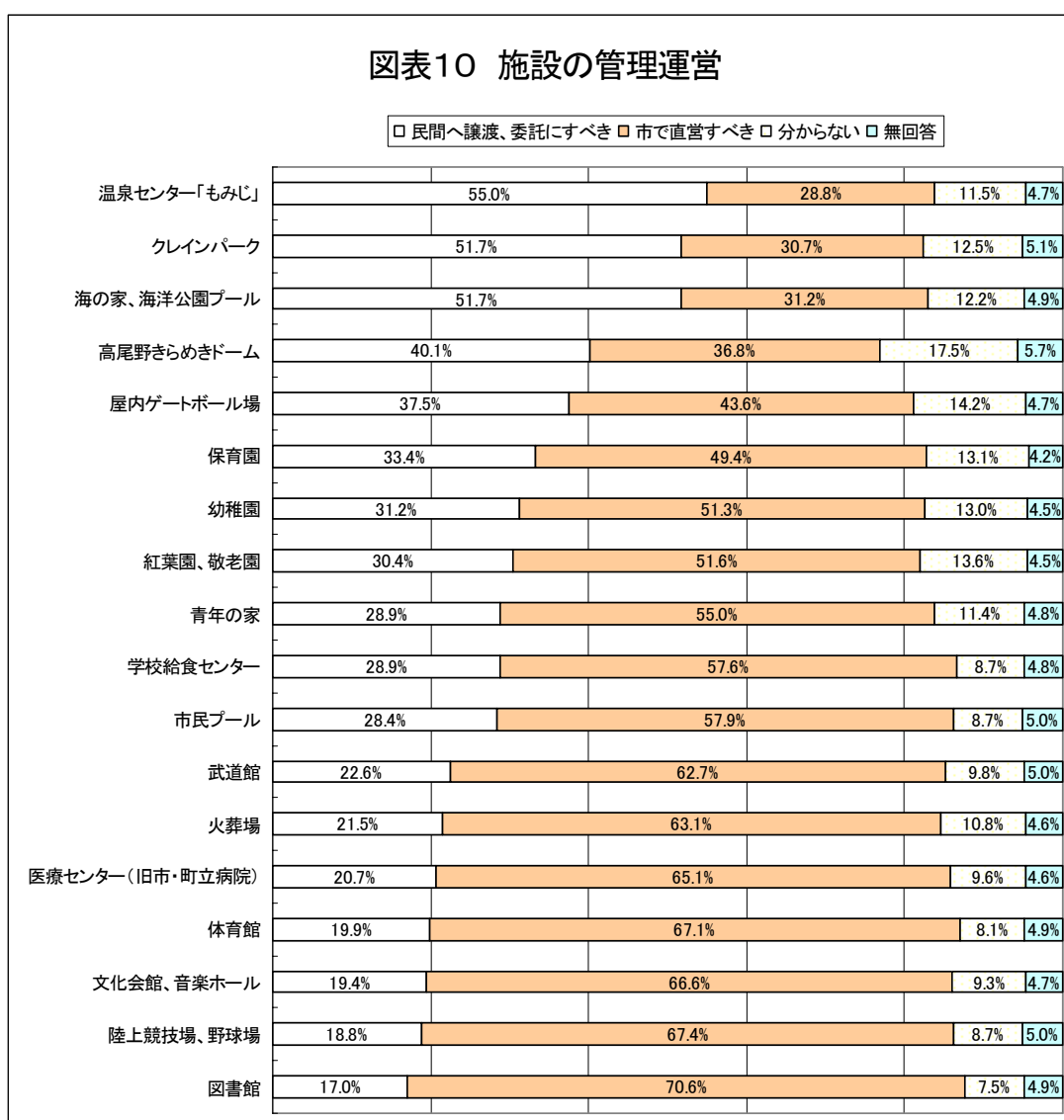
行政改革について優先的に取り組んで欲しいものについて尋ねたところ、「職員数の削減」が最も多く 14.8%、次いで「職員の給与等の適正化」11.8%、「財政の健全化」9.6%等が多かった。また、その他の回答として「職員の共働きに関すること」「議員定数の削減に関すること」「医療センターに関すること」などがあつた。(標本数 1,268 件、回答数 3,432 件)



(2) 施設の管理運営の民間委託について

設問 10 施設の管理運営を民間委託等にすることについて、どのように思いますか？

施設毎の管理運営の民間委託について尋ねたところ、「民間へ譲渡、委託にすべき」という回答が多かった施設は「温泉センター「もみじ」」が最も多く 55.0%、次いで「クレインパーク」51.7%、「海の家、海洋公園プール」51.7%が多く、「市で直営すべき」という回答が多かった施設は「図書館」が最も多く 70.6%、次いで「陸上競技場、野球場」67.4%、「体育館」67.1%が多かった。(標本数 1,268 件)

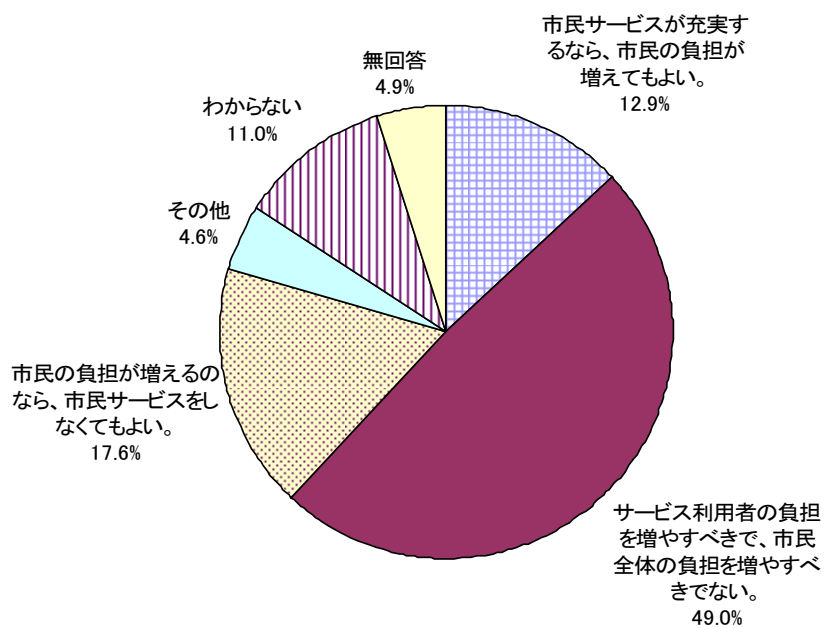


(3) 市民サービスの水準と負担について

設問 1 1 市民サービスの水準と負担の関係について、どう思いますか？

市民サービスの水準と負担の関係について尋ねたところ、「サービス利用者の負担を増やすべきで、市民全体の負担を増やすべきでない。」が最も多く 49.0%、次いで「市民の負担が増えるのなら、市民サービスをしなくてもよい。」17.6%、「市民サービスが充実するなら、市民の負担が増えてもよい。」12.9%の順であった。(標本数 1,268 件)

図表11 市民サービスの水準と負担

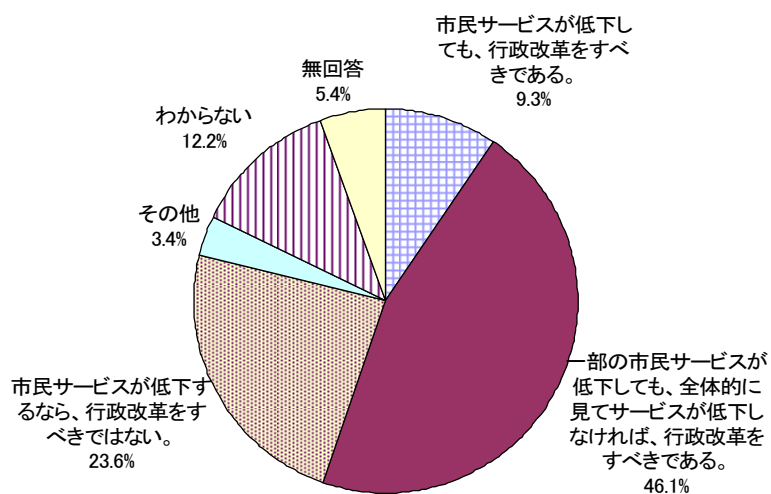


(4) 行政改革の影響について

設問 1 2 行政改革が市民生活に及ぼす影響について、どう思いますか？

行政改革が市民生活に及ぼす影響について尋ねたところ、「一部の市民サービスが低下しても、全体的に見てサービスが低下しなければ、行政改革をすべきである。」が最も多く 46.1%、次いで「市民サービスが低下するなら、行政改革をすべきではない。」23.6%、「わからない」12.2%、「市民サービスが低下しても、行政改革をすべきである。」9.3%等の順であった。(標本数 1,268 件)

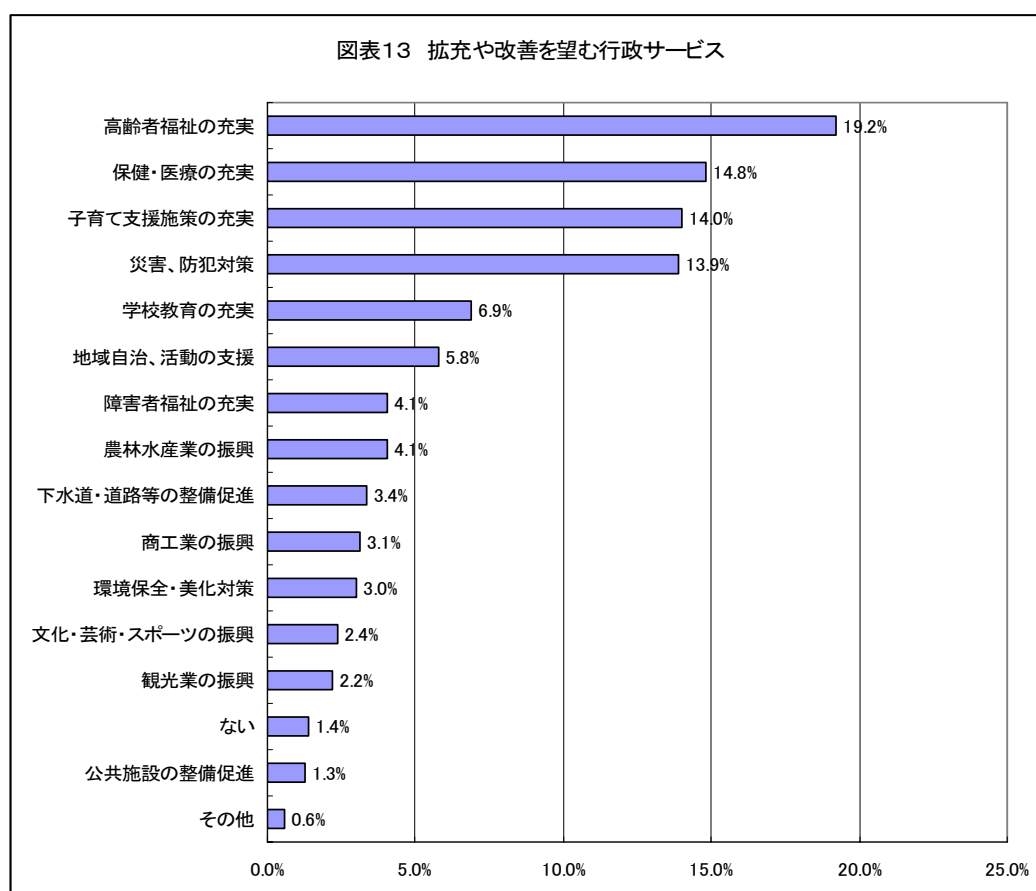
図表12 行政改革と影響



(5) 拡充や改善を望む行政サービスの分野について

設問 1 3 今後、行政が市民に提供するサービス等で、拡充及び改善して欲しいと思う、行政サービスの分野は何ですか？下の表から2つ以内でお答えください。また、具体的な事例があればお書きください。

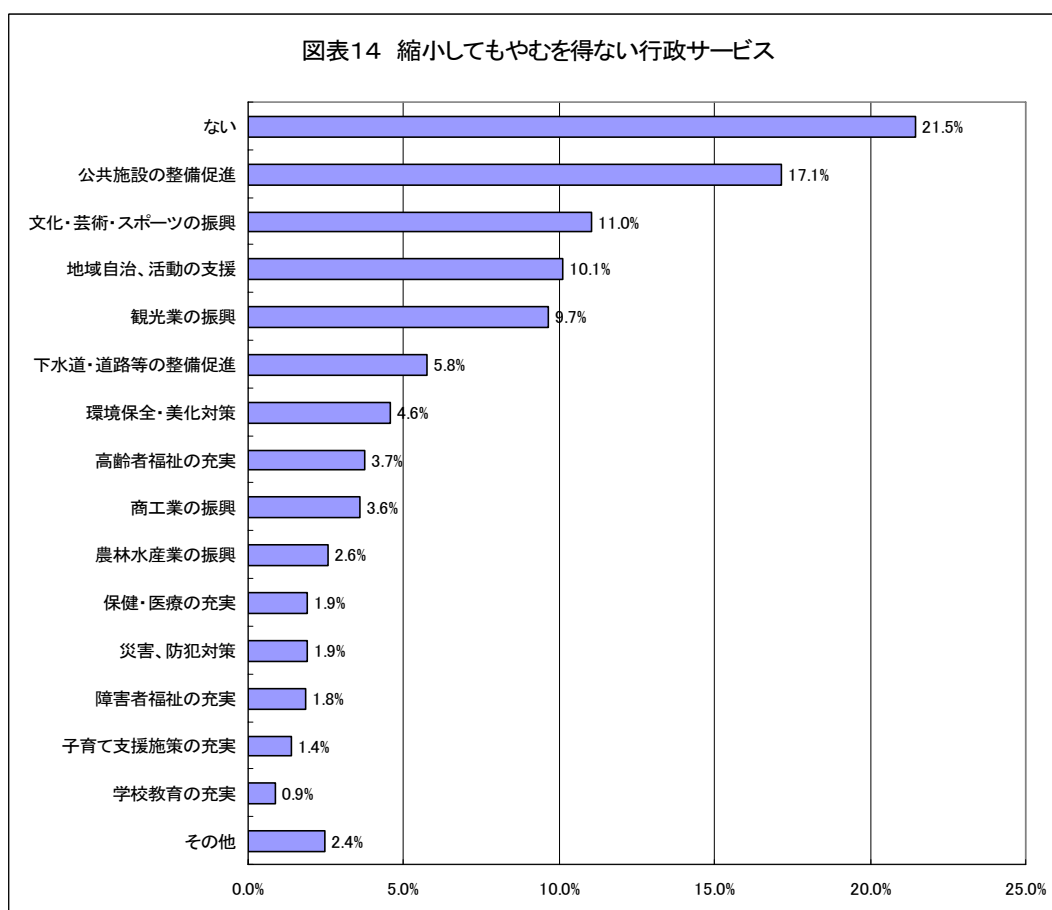
拡充や改善して欲しいと思う、行政サービスの分野について尋ねたところ、「高齢者福祉の充実」が最も多く 19.2%、次いで「保健・医療の充実」14.8%、「子育て支援施策の充実」14.0%、「災害、防犯対策」13.9%が多かった。また、「具体的な事例」の回答として、「育児支援及び教育などに関すること」や「安心・安全なまちづくり等に関すること」など全体で 138 件あった。(標本数 1,268 件、回答数 2,158 件)



(6) 縮小してもやむを得ない行政サービスの分野について

設問 1 4 現在、行政が市民に提供するサービス等で、財政健全化のために縮小してもやむを得ない、行政サービスの分野がありますか？下の表から2つ以内でお答えください。また、具体的な事例があればお書きください。

財政健全化のために縮小してもやむを得ない、行政サービスの分野について尋ねたところ、「ない」が最も多く 21.5%、次いで「公共施設の整備促進」17.1%、「文化・芸術・スポーツの振興」11.0%、「地域自治、活動の支援」10.1%が多かった。また、「具体的な事項」の回答としては、「クレインパークなどの公共施設のあり方に関すること」など 75 件あった。(標本数 1,268 件、回答数 1,634 件)



4 自由意見

行政改革に関する自由意見については、437件の自由意見が寄せられた。その意見を項目別に分類した結果、「市民サービス等に関する意見」140件、「将来のまちづくり等に関する意見」127件、「定数、組織、職員等に関する意見」117件、「窓口サービス等に関する意見」55件、「その他の意見」65件であった。（* 同一者から複数の意見がある場合、項目別に分類したため合計値は一致しない。）

個別の意見としては、「職員の共働きの解消を求めるもの」22件、「職員給与の適正化を求めるもの」27件、「職員数の削減を求めるもの」35件、「医療センターのあり方に改革を求めるもの」31件など、市民の視点は厳しく、特に行政内部の改革への取組みは、積極的、迅速に取り組むべきことを示唆する内容となっている。

なお、紙面の都合により、意見の一部のみ掲載します。

□ 市民サービス等に関する意見

【男性、40歳代、出水】

人員削減、合理化は時代の要請かと思ひ、やむを得ない点も理解できたが、目に余る市民への過剰サービスは、いかななものかと思う。単独事業を思い切って削減すべきだし、使用料、手数料等も経費を考慮し、適正な額に見直すべきだと思う。

【男性、30歳代、出水】

職員給与に手をつけることは職員のやる気、志気の低下につながり、購買力も減少し、民間の企業も売上が減し、悪循環になる。それより不必要な公共事業を1つでも、2つでも減らし歳出を抑えるべきだ。必要な所には金をかけ、そうでない所にはそれなりの比重で市政を行っていくべきだ！

【女性、40歳代、米ノ津】

行政改革をするうえで、本当に将来を見つめ、より善い判断が出来るよう、ただ民意に流されるだけでなく、しっかりとしたリーダー性を発揮して頂きたいです。

本当に必要なものは、どんな事があれ守らねばならないし、無駄なものは、どんどん改革していくべきだと思います。人間性を求めます。

【男性、50歳代、出水】

合併したのだから、医療や文教施設などすぐに見直し、統合を積極的に進めて欲しい。

【女性、50歳代、野田】

”むだ”な事が多くあった気がします。

施設についても使用する人の負担が少しあってもいいと思います。

【男性、40歳代、野田】

行政改革を行うにあたり、市民への負担を軽減して頂きたい。

【男性、40歳代、出水】

学校給食は絶対に残して欲しい。(市直営)・・・教育上も良いことであると思う。出水市の学校給食は、とにかく、おいしいと県内を異動する教職員や地域の方(保護者の方)からよく耳にします。食育の時代です。

【女性、30歳代、高尾野】

行政改革するのはよいが、何もかも民間への譲渡や委託するのはどうかと思う。出水市が、子供達が大きくなって帰ってきて就職したくなるような市になることを祈っている。がんばって下さい。期待しています。

【男性、50歳代、出水】

1. 病院運営について

医療についても患者(顧客)の満足できるサービスを提供することが求められている。旧出水市立病院で満足できるサービスを受けたと感じている市民がどれほどいるのでしょうか。隣の水俣市民病院に流れている患者数からも理解できると思います。私は、数年前に入院(手術)して、病室の清掃の悪さ、看護婦の対応の悪さを実感し、大きな医療事故に繋がるような管理体制の不備を感じました。

2. 設問13, 14

行政サービスを低下させない取り組みを行政内部でまず検討すべきである。こうしたら負担が増加します。サービスが低下します。の考えが公務員的発想である。民間企業は、売価が低下してもサービス(顧客満足)を低下させることは許されない。サービス(顧客満足)低下は倒産を意味する。

3. 1～2

行政の顧客は市民である。職員に顧客サービスの意識があるのか疑問。行政内部で市民(顧客)に満足できるサービスをどの様に提供できるか議論すべきである。まずは職員の意識改革から進めて頂きたい。

【男性、50歳代、米ノ津】

市民サービス充実=負担増加、また、サービスの低下での行政改革は市民としては望んでおりません。しかし、行政改革は必要であり、その結果はすぐには現われません。サービス向上を思い結果として低下に継がったのであれば仕方のない事です。ただ設問11, 12の様な考えでももらいたくありません。

将来のまちづくり等に関する意見

【女性、40歳代、出水】

将来を考えると子育て支援を一番して欲しいと思います。金銭面だけでなく。安心して子供が遊べる場所(例えば、児童館の建設など)を作るなどの対策を希望します。

<p>【男性、60 歳代、出水】 職員の意識改革、特にコスト意識を持ってほしい。 民間企業（中小企業）であれば、倒産している。 Top（部長、課長含め）の率先垂範が必要と感じます。</p>
<p>【女性、60 歳代、出水】 積極的な情報公開。市民が行政を理解出来るための積極的な公開をして欲しい。</p>
<p>【男性、50 歳代、江内】 新市庁舎を建設するのであれば、必要ないと思う。現在の分庁舎方式で充分である。</p>
<p>【女性、40 歳代、出水】 行政は、少数意見であろう苦情に対して敏感すぎると思う。苦情処理に時間とお金をつぎ込むよりもっと大事な事があるような気がします。</p>
<p>【男性、60 歳代、出水】 大変な課題かと思えます。私は職員・市民の意識改革が重要だと思えます。本アンケートをしっかりと分析し、市民と職員が一丸となり、よりスリム化した行財政基盤を築かれる事を祈念します。よろしくお願いします。</p>

定数、組織、職員等に関する意見

<p>【女性、50 歳代、高尾野】 課や係が多すぎます。是非、再編（統合含む）して欲しい。</p>
<p>【男性、50 歳代、出水】 一般企業ではコストダウンするために色々な事を行っている。市の職員の多い事と組織の多さ、又、企業は能率、能力、重視であるが・・・ 職員も、企業と同じように重視すべきであると思う。市のために一生懸命頑張ってください。</p>
<p>【男性、70 歳以上、出水】 夫婦共働きの職員の給与、ボーナスのカット等、内輪の現状改善を望みます。民間の給与水準よりはるかに多額の給与をもらっており、財政圧迫の一要因と考えられる。退職金、年金の支給額からしても多くもらいすぎであると感じる。市民の税金で給与等支払われている旨を、大いに理解して頂きたい。</p>
<p>【女性、50 歳代、高尾野】 職員の数が多いと感じる。多いわりに機能をしていない気がする。民間に委託できる部分はどんどん委託していくべき。クレインパークは非常に無駄。観光で訪れる人も少ない、そして市民でも行く人は少ない。維持費の無駄である。職員の対応の悪さには驚く。もっと公務員という意識を持って働くべき。特に総合医療センターの看護師はひどいものがある。無駄な部分はどんどん検討していくべき。</p>

【男性、60歳代、野田】

人あたりの良い行政能力の高い職員を配置することで、支所の職員はもっと減らせるのではないかと？

【女性、40歳代、米ノ津】

職員の意識が低いように感じられます。もう少し危機感を持って仕事に取り組んでほしい。

【男性、70歳代、高尾野】

利用していない財産を積極的に活用したり、売却促進等により財政の健全化をはかる必要がある。合併による組織の肥大化により指導命令系統のあいまいになりがちなので、市役所の組織機構の再編成に取り組むべきである。

□ 窓口サービス等に関する意見

【女性、60歳代、出水】

職員の態度が横柄に感じる。民間企業みたいにサービス心をもって欲しい。

【女性、30歳代、出水】

出水市ができ、今まで以上に市民のニーズに対応した行政サービスを市民は望んでいるので昼（12時～13時）の間も市役所の窓口を交代で開けてほしいと思います。夕方も17：00までではなく、図書館の様に19：00ぐらいまで手続きなど出来る様にしたサービスも必要だと感じる。

【女性、50歳代、出水】

窓口にいてもこちらが聞くこと以外は説明もせず、何度も同じ手続きで行ったり、一度に手続きの流れを言ってくれたらすむ事を、プロとは思えないです。優しさ思いやりにかけていると感じました。仕事の手順を勉強して欲しいです。

□ その他の意見

【女性、20歳代、出水】

行政改革を行うという大儀があっても、具体的に示してある訳でもなく、市民に問題を投げかけているだけなのはどうかと思います。まず、行政自体が意識を高く持ち、きちんとした明確な目標をあげ、それに対し、発案していくべきなのではないでしょうか。”合併して大変”だからという理由ではなく、もっと自分達の生活の質の向上を考えて行動してほしいと思います。

【男性、70歳以上、出水】

全て民間は効率的という概念は適切でない。

公共性の強い事業、施設管理などは努めて行政が直営で責任を果たすべきだ。その為の職員、市民の意識改革は大事。とりわけ、市民の協力をもっと引き出す積極的な指導、取組を望む。

出水市の行政改革に関する市民アンケート調査票

*回答は、別紙の『アンケート回答用紙』（黄色）にご記入ください。

基本項目

■設問1 あなたの性別をお答えください。

1 男	2 女
-----	-----

■設問2 あなたの年齢をお答えください。

1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代
4 50歳代	5 60歳代	6 70歳以上

■設問3 あなたのお住まいの地区（中学校区）をお答えください。

1 大川内地区	2 出水地区	3 米ノ津地区
4 荘地区	5 高尾野地区	6 江内地区
7 野田地区	8 わからない	

窓口サービスの分野

■設問4 あなたは、この1年間に市役所（旧役場及び支所を含む）を訪れたことはありますか？

1 ある	→ 設問4-1以降を回答してください。
2 ない	→ 次頁の設問5から回答してください。

◆設問4-1 何回訪れましたか？

1 1回	2 2～5回
3 6～12回	4 13回以上

◆設問4-2 訪れた主な目的は何ですか？複数ある場合は、2つ以内でお答えください。

1 申請などの手続き	2 証明書等の交付
3 公金の納付	4 相談や苦情
5 会議や打ち合わせ	6 あいさつや営業
7 その他	

◆設問 4－3 職員の対応はどうでしたか？

- | | |
|----------|---------|
| 1 大変よかった | 2 よかった |
| 3 普通 | 4 悪かった |
| 5 大変悪かった | 6 わからない |

◆設問 4－4 待ち時間（処理時間を含む）はどうでしたか？

- | | |
|----------|----------|
| 1 短いと感じた | 2 普通と感じた |
| 3 長いと感じた | 4 わからない |

◆設問 4－5 用件の担当課（係）は直ぐに分かりましたか？

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 分かった | 2 分からなかった |
| 3 どちらともいえない | |

■設問 5 これまでに、市役所に来庁や電話をしたとき、「タライまわし」されたという経験（印象）はありましたか？

- | | |
|-------|--------|
| 1 あった | 2 なかった |
|-------|--------|

■設問 6 市役所の開庁について以下の質問にお答えください。

◆設問 6－1 昼食時間（12:15～13:00）の対応について

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 対応して欲しい | 2 このままでよい |
|-----------|-----------|

◆設問 6－2 夕方の開庁時間（17:15 以降）の延長について

- | |
|----------------------------|
| 1 延長して欲しい → () 時 () 分頃まで |
| 2 このままでよい |

◆設問 6－3 土曜日、日曜日、祝日の開庁について

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 開庁して欲しい | 2 このままでよい |
|-----------|-----------|

■設問 7 職員の数についてお答えください。

- | | |
|-----------|----------|
| 1 多いと感じる | 2 適当と感じる |
| 3 少ないと感じる | 4 わからない |

■設問 8 市役所の組織（課・係）数についてお答えください。

- | | |
|-----------|----------|
| 1 多いと感じる | 2 適当と感じる |
| 3 少ないと感じる | 4 わからない |

行政改革の分野

- 設問 9 行政改革について優先的に取り組んで欲しいものは何ですか？選択肢の中から3つまでお答えください。

1 職員数の削減	2 行政能力の高い人材育成
3 職員の給与等の適正化	4 窓口サービスの向上
5 財政の健全化	6 市民ニーズの把握
7 質の高い行政サービス提供	8 積極的な情報公開
9 市民参画・協働の推進	10 補助金等の削減
11 未利用財産の売却	12 類似施設の廃止・統合
13 外郭団体等の整理・統合	14 民間企業等への事業委託
15 事務事業評価の導入	16 外部監査の導入
17 職員、市民の意識改革	18 その他

- 設問 10 施設の管理運営を民間委託等にする事について、どのように思いますか？

施設	民間へ譲渡、委託にすべき	市で直営すべき	分からない
(1) 保育園	1	2	3
(2) 幼稚園	1	2	3
(3) 紅葉園、敬老園	1	2	3
(4) 火葬場	1	2	3
(5) 海の家、海洋公園プール	1	2	3
(6) 温泉センター「もみじ」	1	2	3
(7) 文化会館、音楽ホール	1	2	3
(8) 体育館	1	2	3
(9) 市民プール	1	2	3
(10) 陸上競技場、野球場	1	2	3
(11) 武道館	1	2	3
(12) 屋内ゲートボール場	1	2	3
(13) 高尾野きらめきドーム	1	2	3
(14) 図書館	1	2	3
(15) 青年の家	1	2	3
(16) クレインパーク	1	2	3
(17) 学校給食センター	1	2	3
(18) 医療センター(旧市・町立病院)	1	2	3

■設問 1 1 市民サービスの水準と負担の関係について、どう思いますか？

- 1 市民サービスが充実するなら、市民の負担が増えてもよい。
- 2 サービス利用者の負担を増やすべきで、市民全体の負担を増やすべきでない。
- 3 市民の負担が増えるのなら、市民サービスをしなくてもよい。
- 4 その他
- 5 わからない

■設問 1 2 行政改革が市民生活に及ぼす影響について、どう思いますか？

- 1 市民サービスが低下しても、行政改革をすべきである。
- 2 一部の市民サービスが低下しても、全体的に見てサービスが低下しなければ、行政改革をすべきである。
- 3 市民サービスが低下するなら、行政改革をすべきではない。
- 4 その他
- 5 わからない

■設問 1 3 今後、行政が市民に提供するサービス等で、拡充及び改善して欲しいと思う、行政サービスの分野は何ですか？下の表から2つ以内でお答えください。また、具体的な事例があればお書きください。

■設問 1 4 現在、行政が市民に提供するサービス等で、財政健全化のために縮小してもやむを得ない、行政サービスの分野がありますか？下の表から2つ以内でお答えください。また、具体的な事例があればお書きください。

◆設問 1 3, 1 4 の回答の選択肢

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 地域自治、活動の支援 | 2 災害、防犯対策 |
| 3 高齢者福祉の充実 | 4 障害者福祉の充実 |
| 5 子育て支援施策の充実 | 6 保健・医療の充実 |
| 7 学校教育の充実 | 8 文化・芸術・スポーツの振興 |
| 9 農林水産業の振興 | 10 商工業の振興 |
| 11 観光業の振興 | 12 公共施設の整備促進 |
| 13 環境保全・美化対策 | 14 下水道・道路等の整備促進 |
| 15 その他 | 16 ない |

以上で、調査項目は終了です。ご協力ありがとうございました。